

公開セミナー「協働について考える」

～どうして？そして、どうやって？～

現在、各自治体の総合計画には、「住民と行政の協働によるまちづくり」など、「協働」という言葉が多く使われています。

各自治体とも、協働による施策展開が重要になっていますが、協働を進めようと思っても何から手をつけていいかわからない、仕組みはあってもうまく活用できていない、そのような悩みも多いのではないのでしょうか。

今回のセミナーでは、まず基本に立ち返って「どうして？」協働する必要があるのかを理解し、そして、「どうやって？」取り組んでいくのか、を考えます。

**参加費
無料**

◆日時と場所◆

日時：平成22年3月25日 木曜日 13:00～16:30

場所：みえ県民交流センター（津市羽所町700番地アスト津3階）

■ 津駅から徒歩1分

■ 駐車場あり（ただし使用料（30分100円）が必要）

* 県庁舎大駐車場にお車を停めて徒歩でお越しいただいても構いません。（徒歩約10分）

◆プログラム◆

1 協働の必要性と現在の協働環境について

講師：川北 秀人氏

（IIHOE〔人と組織と地球のための国際研究所〕代表者）

「第4回都道府県、主要都市におけるNPOとの協働環境調査～協働環境“活用度”調査～」に基づき、協働の必要性と全国におけるNPOと行政の協働の実態、並びに課題等についてお話しさせていただきます。

◆講師プロフィール◆ 1964年大阪生まれ。87年に(株)リクルートに入社し、広報や国際採用などを担当して91年退社。その後、国際青年交流NGOの日本代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOE設立。NPOのマネジメントや企業の社会責任（CSR）への取り組みの支援を行っている。

2004年、05年、07年、09年に、全国のNPO支援センターと協働で、200以上の自治体（都道府県・市・特別区）とNPOとの協働しやすさを7段階で評価する世界初の調査「協働環境調査」を実施し、その結果をもとに毎年40以上の自治体で、職員とNPOとの合同研修を開催している。

2 協働に関する事例

「子どもが豊かに育つ地域社会づくり」の取組

NPO法人 チャイルドラインMIEネットワーク

◆団体の紹介◆ 2005年4月設立。子どもの権利条約を基本として、民間と行政の協働で子どもの心を受け止めるネットワークを構築し、子どもが豊かに育つ地域社会づくりを目的に指示しないで傾聴する18才までの子ども専用電話「チャイルドラインMIE」を実施している。また、子どもの状況を社会に発信し、子どもに関わる施策提言を行っている。

3 個人及びグループワーク

（コーディネーター：川北 秀人氏）

お申込は裏面

◆参加者募集◆

50名

募集定員

●県・市町の職員 ●NPOの関係者 ●協働に関心のある方

先着順ですでお早めにお申し込みください

◆申込方法/期限◆

裏面の申込書に必要事項を記入のうえ、切り取らずにFAXでお申しいただくか、必要事項をEメールでお送りください。

申込受付後、確認のご連絡をメール致します。

申込期限

3月23日(火)

◆申込/問い合わせ先◆

三重県 生活・文化部 男女共同参画・NPO室 NPOグループ

TEL:059-222-5981 FAX:059-222-5984

Eメール:seiknpo@pref.mie.jp

公開セミナー「協働について考える」参加申込書

お名前		団体名 所属	
連絡先	TEL Eメール(団体or個人)		
今回のセミナーで学びたいことや講師に聞きたいことがあれば記入してください。			